

# ウルトラ ミラクル ラブストーリー LOCATION MAP

## 金城幼稚園



五所川原市の金城幼稚園での撮影。出演者・子役・スタッフの皆さん夜遅くまでの撮影御苦労さまでしたこの時、製作部Hさんの鼻毛ネタで子供達が大喜び!?(あ!鼻毛マンだ!)

## フツシを送る電車



津軽鉄道さんの全面協力で撮影することができました。車窓から見える津軽の田園風景に、出演者・スタッフ感動したそうです。

至十三湖

津軽鉄道

五所川原駅

## 新幹線工事現場



国道280号バイパス工事の現場で撮影させて頂きました。蓬田村の静かな田園風景が、スタッフの皆様を和ませたようです。

## 町の全景



蓬田村ライスセンター屋上よりのショット。劇中のオープニングを飾るシーンで、天気の良い日には、下北半島や北海道までを望めます。

## 町子の帰り道



バイパス沿いで車通りが多く、撮影に際してご協力頂きました。撮影の合間に、松山さん(脚)と麻生さん(自転車)の競争があり、松山さんの勝ち!

## 陽人の家



主人公「陽人」の家。連日、夜遅くまでの撮影で、近所の皆様には御迷惑をおかけしました。この時炊き出しをして頂き、「マツタリ」してしまったTプロデューサー。助監督・美術の方々としばし談笑の末、大笑い!もちろんその瞬間「カット!」の声が…。

## もつの畑



もつの家と裏の畑。実は横浜監督のおばあちゃんの家なのです。茅葺きの屋根にトタンを貼ったいわゆる合掌造りの家。後潟地区をはじめ、青森には多く点在し趣がある家です。

## ポスト



後潟地区、もつを家の隣にあるポスト。撮影当日、裏のお宅の壁の吹き付け工事をしていた業者さん。撮影中、作業を中断して頂きありがとうございました。

## ばんば



外ヶ浜地区一帯は、古くから馬場競技が盛んだったと言います。本作品は、その馬場競技の練習風景を取り入れています。撮影は早朝行われ、ご協力頂いた前田さん、感謝致します。

青森で農業をしながら一人で暮らす子供みたいな青年・水木陽人。畑のキャベツは青虫のせいで今日も穴だらけ。ある日陽人は、東京からやって来た保育士の町子に生まれてはじめての恋をした。けれど町子が青森に来たのはカミサマと呼ばれる古い師に会うため。なぜなら事故で死んだ元カレの首がまだ見つからないから…。でも陽人はそんな噂なんておかまいなし!直球の猛アタックを続ける日々。ある日遊んでいた陽人の身体に起きた“ある出来事”。いつもの陽人をほんの少し変えるその出来事は、次から次へとありえない事態を巻き起こして…。やがて物語は、衝撃のラストへと一気に加速してゆく。どんなにありえなくたって、本気で一緒にいたいと願えば人間だってきっと進化する!生も死も飛び越えて、常識なんか蹴散らして、前代未聞、“ウルトラ”に“ミラクル”なラブストーリー、電光石火のごとくここに誕生!!!

## ご注意

この写真の権利は、すべて「ウルトラミラクルラブストーリー」製作委員会に帰属します。よって、権利者への承諾無しの使用・掲載・転用は、固く禁じます。

## 三沢医院



沖館にある「柿崎医院」さんで撮影しました。撮影中、表には「三沢医院」の看板。これを見た近所の方々は、てっきり柿崎先生が病院をやめたと思込んだそうです。

## 町子の部屋



青森市内の大学生の部屋をお借りしての撮影。麻生さん差し入れの、「東京バナナ」が美味しかった撮影日でした。

## 森



青森公立大学の森、撮影の合間の1コマ。小太郎役の米田佑太君が、カメラの近藤さんになにやらお願いを…。この日の撮影で、無事クランクアップ。お疲れ様でした。

## 光町の病院



青森市青柳地区にある村上病院さん。町中にあるこの病院での撮影は、初めての映画撮影の現場ということで、ご近所の方々がびっくりされたようでした。

## 夜の帰り道



撮影も佳境に入ってきた頃、見学の方もこの日がピーク。ちょうど会社帰りの時間帯と撮影がぶつかってしまったため、通行する車には、待ってもらうことに…。尚、劇中の麻生さんの台詞「火花やってる」はアドリブとの噂も!?